

楠原だより

寒さに負けずにがんばろう

暦の上では、もう立春を迎えます。実生活上では、まだまだ寒い日が続いています。学校では、寒さに負けない丈夫な体づくりの一環として、なわとび運動(短なわ・長なわ)や走運動(ランニング)に取り組んでいます。特になわとび運動は、一人でも挑戦できるように学年ごとにがんばりカードを渡します。長縄でのハの字跳びは三月に記録会も予定しています。体力の維持・向上のためにも学校ではもちろん、ぜひ家庭でも継続してほしいと願っています。



長なわ記録会に向けてどの学年も新記録目指して、練習にも気合が入っています。当日が楽しみです。

めざす児童像
思いやりのある子
楽しく学ぶ子
たくましい子



元気アップタイムでのランニングの様子です。

給食食集集会

毎年、一月二四日から三十日までの期間は「学校給食週間」として設定されています。その間の取組として給食集食が行われます。今回は、感染症予防対策で、オンラインで実施しました。まず、学校の給食の歴史やこれまでの各年代ごとのメニューが紹介されました。それから、給食や食材にまつわるクイズが出題され、子どもたちも真剣に考えていました。以前から「食品ロス」の問題が、テレビなどでよく取り上げられています。今後、食材を作ってくださっている方・給食を作ってくださっている給食センターのみなさんをはじめ、学校給食に携わっているすべての方々に感謝の気持ちを

ち続けて、給食を食べるよう子どもたちに話していきます。

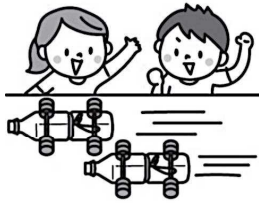


オンラインでの集会の様子です。



おもちゃや文化交流会

生活科の学習の一環として、一・二年生が交流会を実施しました。「身近なものを利用しておもちゃを作ったり、遊び方を工夫したりする」事をねらいとした学習です。その発展としての交流会でした。二年生の子どもたちはグループごとに考えたり、おもちゃを使ったり、遊び方を上手に説明しながら、一緒に楽しく遊んでいました。一年生も、とても楽しそうでした。それを見ていた二年生はとも満足そうでした。



一年生に楽しんでもらうために、二年生はどんなおもちゃがいいかわかりやすいかなど準備段階から真剣でした。そのおかげで、当日一年生からは「楽しかった」「もっと遊びたい」などの声が聞かれました。「人のために何かをする。そしてそのことによって喜んでもらえる。」このような経験を通して子どもたちにもっともって自己有用感を味わわせたいと思います。